

令和５年度「Osaka Metro あびこ駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業」  
業務委託にかかる公募型プロポーザル方式による選定結果について

1. 案件名称

令和５年度「Osaka Metro あびこ駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業」業務委託

2. 契約期間

令和５年４月１日～令和６年３月３１日

3. 選定した受託予定事業者

荏田南地域活動協議会

4. 公募期間

令和５年１月２３日～令和５年２月１７日

5. 学識経験者等の意見を聴取する委員による審査の結果

(1) 選定会議委員（敬称略）

| 委員名簿   | 役職等                   |
|--------|-----------------------|
| 森栗 茂一  | 神戸学院大学 人文学部人文学科教授     |
| 日高 かほり | 認定 NPO 法人 大阪 NPO センター |
| 栗原 浩司  | 大阪市建設局住之江工営所 事務総括担当課長 |

(2) 選定会議の開催日 令和５年３月１０日

(3) 審査基準

| 採点基準 | 審査内容                                                                                   | 配点 |    |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------|----|----|
| 実効性  | 全体として、事業趣旨を理解した提案となっているか                                                               | 10 | 40 |
|      | 提案内容やスケジュールは実行可能であるか                                                                   | 10 |    |
|      | 効果的・効率的な自転車駐輪対策が実施できるか                                                                 | 10 |    |
|      | 効果的な広報について提案されているか                                                                     | 10 |    |
| 専門性  | Osaka Metro あびこ駅周辺の放置自転車台数の減少に向けた具体的な課題解決策が提案されているか                                    | 20 | 40 |
|      | 「地下鉄あびこ中央商店街」道路上（特に荏田９丁目 15 番街区北側の歩道上〔仕様書別紙 1 参照〕）における放置自転車台数の減少に向けた具体的な課題解決策が提案されているか | 20 |    |
| 実現性  | 提案した業務を確実に遂行できる、実績と運営基盤があるか等                                                           | 10 | 10 |
| 効率性  | 所要経費の積算が妥当であるか等                                                                        | 10 | 10 |

(4) 審査を行った事業者

全1者

(5) 審査の結果(委員3名×100点 合計300点満点)

| 審査項目 | A社  |
|------|-----|
| 実効性  | 92  |
| 専門性  | 92  |
| 実現性  | 18  |
| 効率性  | 22  |
| 合計   | 224 |

プレゼンテーション審査及び質疑応答を踏まえて選定委員が合計点100点満点で審査、議論を行った結果、全委員の平均評価点が選定対象最低ライン60点を超えており、当事業の委託先として適当である。

(6) 付帯意見

困難ポイントにおいては、住民、事業者、区役所、建設局、交通事業者、警察のマルチパートナーシップの具体化を期待する。